

SDGsアワード優秀賞 受賞



ニューズウィーク日本版による「SDGsアワード」の第1回にて、サンカラが「地域課題部門賞」を受賞しました。世界遺産でのオーバーツーリズムが問題となっており、屋久島もその例外ではありません。サンカラが屋久島の自然保護や地域貢献を目的に設立した「サンカラ基金」を、近自然工法による登山道整備など、屋久島の自然保護に活用する仕組みが高く評価されました。

「近自然工法」第一人者の岡崎哲三氏により指導を受けた屋久島のガイドや有志たちにより、現在も登山道整備活動を続けています。屋久島の登山道がより歩きやすく、より魅力的なものとなるよう、サンカラは引き続きこの活動の支援を続けていく予定です。屋久島に訪れた際は、ぜひ登山道にもご注目ください。



<ニューズウィーク日本版 SDGsアワードとは>



小さな取り組みでも、メディアが広く伝えることで新たなアイデアにつながり、何をすべきかの参考になるはずーというコンセプトで昨

年春に始まったプロジェクト。全国からプロジェクトに参画したパートナー企業63社の77事例の応募の中から、「環境部門」「社会部門」「経済部門」そして、事例の数が多かった「脱炭素部門」と「地域課題部門」を設け、各部門賞を表彰しました。授賞式では工場で使われなくなった金型を再利用して制作した特別な「アップサイクル」トロフィーが授与されました。



ウミガメの保護活動



サンカラ基金では登山道整備の他にも、屋久島の貴重な自然を保護するため、さまざまな活動を行っています。その一つとして、3月2日永田のいなか浜にて、ウミガメ保護に直結する松の植樹活動を実施しました。いなか浜周辺の松は、遮光林、防風林、砂浜を保護する重要な役割を果たしていましたが、数年前の台風の被害を受け、松枯れが進み、浜は無防備な状態となっていました。しかしこの度、NPO 法人

屋久島うみがめ館や永田地区の方と協力し、300本の苗木と、鹿の食害から大切な苗を守る専用プロテクターを、サンカラ基金を利用して準備しました。

悪天候の中、絶滅の危機に瀕するウミガメを守るため、島内外から約80名のボランティアとサンカラスタッフが参加しました。今後もサンカラは、ウミガメの保護活動を継続的に支援していきます。



『samana hotel Yakushima』 2024年4月26日オープン



sankara hotel&spa 屋久島のグループ施設として、『samana hotel Yakushima』が2024年4月26日にリブランドオープンしました。『samana (サマナ)』はサンスクリット語で「調和」を意味します。世界自然遺産屋久島の大絶景ロケーションと、天然温泉、そして旅には欠かせない美食などで、この土地との「調和」を感じていただけます。お一人様からお子様連れのファミリーまで、屋久島の魅力を満喫し、特別な時間をお過ごしください。

施設情報

- ◆ 温泉スイート：全室オーシャンビュー、源泉かけ流し展望風呂付き
- ◆ スタンダードツイン：さまざまなアングルの屋久島の絶景が眼前に広がる、オーシャンビューとマウンテンビュー
- ◆ The View Restaurant：地元の食材を使用した上質な料理をビュッフェスタイルで
- ◆ The Traveler Lounge：旅の予定や思い出を語るゲストの憩いの場として、絶景に包まれるテラス席もご用意
- ◆ 屋久島温泉：地下800メートルから湧き出る「源泉かけ流し天然温泉」
- ◆ アクティビティ：カヤック、ウィンドサーフィン、キャンプ、シュノーケリング、SUPなど



エントランス



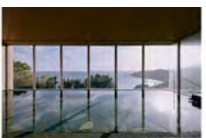
テラス



温泉スイート



スタンダードツイン



屋久島温泉



レストラン



バー

samana hotel Yakushimaの詳細は [こちら](#) よりご覧いただけます



6月のおすすめプラン～森林浴で Deep Relax～



世界中で注目される森林浴を屋久島で体験するツアーが開催されます。3日間で森林セラピーガイド/セラピストの杉下真絹子氏とともに森林浴を体験。また、医師である杉下智彦氏も、ツアー前後のアセスメント等、医学的な部分からもサポートします。ツアー後には、ホテルにてSPAやサウナ、そしてディナーはプラン限定の特別メニューをレストラン「ayana」でご堪能ください。2泊3日で心も体もディープリラックス間違い無しです。

<ツアー日時>

2024年6月21日(金)～6月23日(日)

料金：43,000円～(2泊3日、1名様分)



sankara hotel&spa 屋久島の詳細は [こちら](#) よりご覧いただけます